

左兵衛佐師時家歌

兵衛佐師時家歌 嘉保三年五月三日

四番 水辺蚩 左

さはにうつるほしのかげかともえつるは
まよふほたるのひかりなりけり

右

のぶすえ

かずかずにうつれるほしとみえつるは
まよふほたるのひかりなりけり

五番 左

雲みにてすだくかはべのほたるかな
あまつほしかとみえまがひつつ

右

なりふさ

さつきやみかがりなかけそたかせぶねね
ぎみはのほたるひかりしげしも

六番 左

むねみつ

ますらをのともすかがりとみえつるは

かはべにまよふほたるなりけり

右

円慶

なにはえにまがふほたるのひかりには

あしのはひねのふしもみえけり

「国歌大観」より